

高洲地区社協だより

第58号

平成28年4月20日発行 事務局 高洲地区交流センター Tel 635-1458 Fax 634-0278

春の作品展・発表会に高齢者を招待

地区ふれあい交流事業を実施

今年も3月5日、6日に高洲地区交流センターで、日頃から交流センターを利用している自主グループや講座生のみなさんが一年間の学習活動の成果を展示・発表する、「第25回春の作品展・発表会」が行われました。

正面玄関から中に入ると、毎年いつも出迎えてくれる「サークルりんどう」さんの甘酒無料サービス。外から来た方々を温めてくれます。みなさんのおなじみの笑顔を見ると、「ありがとう」と思わず言ってしまう。更に足を進めると、民生委員の協力による一人暮らしの高齢者を招待する受付があります。元気によくきてくれたと嬉しく思いながら、交流センター自主グループ「ぼたんの会」のみなさんが作った手作りの品とお菓子のお土産を渡して、訪れた高齢者を館内に案内しています。

5日、6日とも集会室では17グループの楽しく素晴らしい歌声、演奏、運動が披露されました。20～30分ずつの時間ですが、ハミングしたり身体を左右に揺らしたりと、一人暮らし高齢者も一緒になって楽しんでいる様子が伺えました。また、1階2階の通路にはうならせるような表装技術、短歌、書道が展示され立ち止まって見ていました。

すると前には食生活推進協議会高洲支部の方々が作ってくれた、みかんごはんやみたらし団子の試食コーナー。ほっと一息つきます。ごきぶりホウ酸団子はゴキブリ退治に効果抜群。そしてまた、陶芸、俳句、絵画、手芸を見て味わい、心が豊かになったような気分になっています。水彩画では写真



かと思うほどの作品があり、一人の女性は何度も足を運びお友達に共感を求めていました。6日は似顔絵作成が無料とあって、大人気でした。ワッハハのみなさん、たいへんでした。最後に1階に戻り、はしゃいだ気持ちを抹茶席で落ち着かせ、また玄関の甘酒に見送られ、いえ、りんどうのかた達に見送られ、お帰りになるみなさんの背中がすこしシャンとなったような気がします。

お天気も少し雨も降りましたが、足元を汚さずにすんだのではないのでしょうか。ホールに響く笑い声、いいですね。また来年も楽しみです。

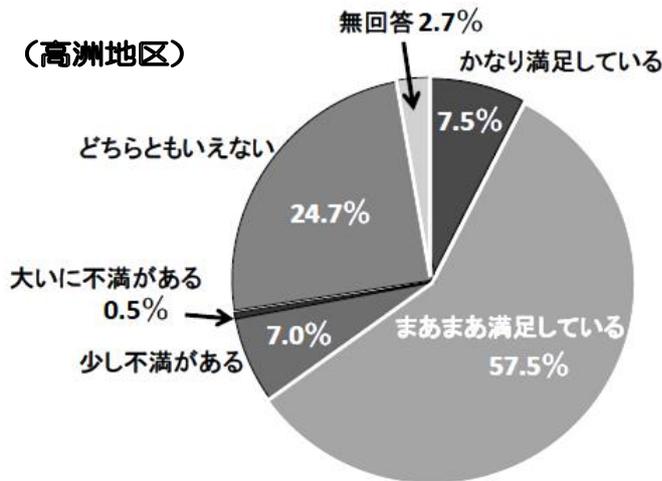
【写真】 上：一人暮らし高齢者の受付・案内の様子 下：毎年甘酒をサービスする「サークルりんどう」のみなさん

市民意識調査の報告(抜粋)

資料提供：藤枝市

これまでの地域福祉は、行政及び社協、ボランティア団体などによる支援が主流でありましたが、これからの地域福祉は、市民・地域・行政が対等に協力していくことになります。藤枝市第4次地域福祉活動計画策定に伴う市民意識調査報告書の一部(抜粋)を、高洲地区と藤枝市全体について、次のとおり掲載いたします。参考にさせていただきたいと思います。

<近所づきあいの満足度>

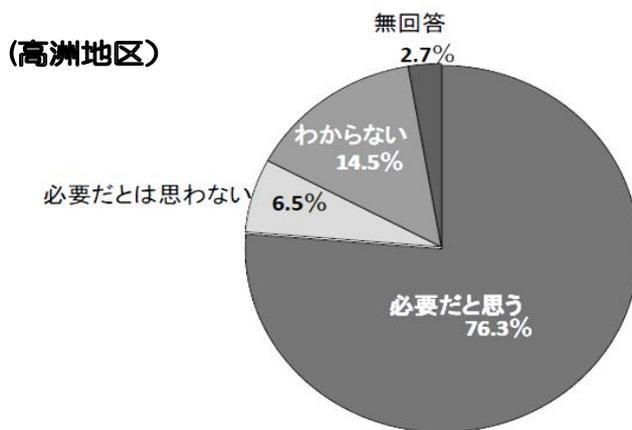


(藤枝市全体)

かなり満足している	7.8%
まあまあ満足している	61.3%
少し不満がある	6.6%
大いに不満がある	1.1%
どちらともいえない	20.6%
無回答	2.7%

* 高洲地区と藤枝市全体の意識に大きな変わりはありません。

<住民相互の助け合いは必要>



(藤枝市全体)

必要だと思う	77.3%
必要だとは思わない	4.6%
わからない	15.1%
無回答	3.0%

* 高洲地区で「必要だとは思わない」が少し多くなっている傾向にあります。

ご協力ありがとうございました。

本年1月から2月にかけて行いました「暮らしの調査」にご協力いただき、ありがとうございました。

340人(依頼数400)の方からご回答をいただき、85%の回答率でした。このデータを取りまとめ、地区懇談会の参考とさせていただくとともに、社協だよりで報告させていただきます。

これからの日程

- 5月12日(木) 理事会
- 5月21日(土) 平成28年度総会